

系図 いろいろ調べましたか 西嶋家や 母方の柏井家の物は 割とくわしいので
 ですか 田中家はどれもくわしい物は 存りませんでした。 赤字は
 つけ加えたところですよ。

箱の中から 母親の読みにくく 手紙 見つけましたか。 父が死んだ後 見舞に来
 られた岩崎さん宛で、中嶋様のことよしくと、貧乏した時に岩崎さん
 から助けられた感謝の内容なので 貴男様に送ります。 この手紙は余りに
 ひどいので、多分私が書き直して 母の代筆として 別の手紙を送ったのだ
 と思います。 返送は必要ありません。 季節の変わり目は 体調が
 良くなって やさ気ななうていいます。

先日な 遠

路はるばるきて下すいおしてまことにありがたうおじ

ました ~~知~~ ^知 転こしまちがってましたかだんだん正史方のこと回心いふ

してな「か」い 彦根の時代 正史にもちなくさびしいこと

でしたかたーか 貴方がいけて 下すいましたことなど ありが

たく思ひあして ありませす ~~君~~ ^君 主人はおれには 人のむしも

いらたいとこなるて ありましたか ^{命は素でくれ} あの日 つかい ぬあれましたか 日暮

にこのこはおれの 最後にして たつた一人のむしに するて ~~お~~ ^お びつて

しても信じた子が ありまして 今主人の 日暮ぬを せとりたう

赤糸で 自刺車の ~~巻~~ ^巻 くんれんをうり 日暮ぬは 赤糸に 帰リ

たく 岐身の方に ~~お~~ ^お うんどう 申たうで たにか主人の

いどしらべたいこと がありませしたう、この子 (三ノオ) が主人のま

ゆき上のこと すべて 昭私の 娘から、おまかく きろくしてこれ

し ^知 ~~知~~ ^知 転こしまちがってましたか ^{命は素でくれ} 詩集のことび

やりあつて ありました その子が ~~お~~ ^お として 怪しつたよい子 なのび

一度 岐身で ~~お~~ ^お びつて 下すいとおれが、するの ~~お~~ ^お び

言ひわすれした^まごめりあやづとなじ
ます^ちつとお手紙いた^ままたまの^最
のたつた人の信頼して^最の々^あで
麻院につりてい^まれ^ましたごめりわく
づした^らごう^ぞし^まに^たま^らなり^で
下さいませ^あな^じ岐^身た^ので^私の
思^ひつ^まです^みお^{せん}ご^うじ^らに
は^なら^なり^で下^さあ^せ

一月二十五日

徳記子